

はじめに

1 まずはかゆみを知ろう!
目次へ戻る

2 かゆみを探点しよう!
目次へ戻る

3 かゆみをやっつけよう!
目次へ戻る

このページを印刷する (PDF:214KB)

③ かゆみをやっつけよう

(1) 強いかゆみがある時の外用療法 (ステロイド外用薬やプロトピック軟膏を中心にしましょう)

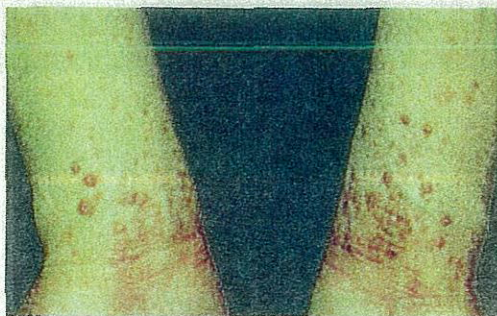
13. 紫外線照射療法

通常つうじょうの治療ちりょうを行っても皮膚炎ひふえんがよくなりなかゆみかゆみが強い場合には、紫外線照射療法しがいせんしやうしやりようほうもしばしば行われます。紫外線には、免疫めんえきを抑制よくせいする作用や炎症えんしやうを抑える作用おさがあります。ソラレンという物質ぶつを含む薬ちやくを直接塗ぬったり温浴おんよくしたりしてその後に紫外線Aを照射するPUVA療法、紫外線Bを照射するUVB療法、紫外線Bの中でも特殊とくしゆなものを照射するnarrow band UVB療法などが主に行われています。とても有効ですが、治療の初期しよきに入院を必要ひつとしたり、毎日照射しなければならなかったりと、時間じかん的な制約せいやくがあります。また、過度かどの紫外線照射による皮膚障害しよがいが起きないように慎重しんちゆうな観察かんさつが必要です。

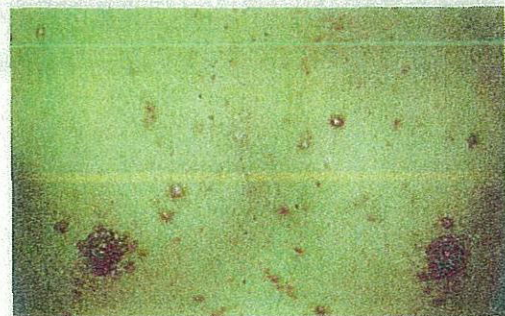
注意:プロトピック軟膏を使用中の患者さんは、紫外線照射療法はできません。



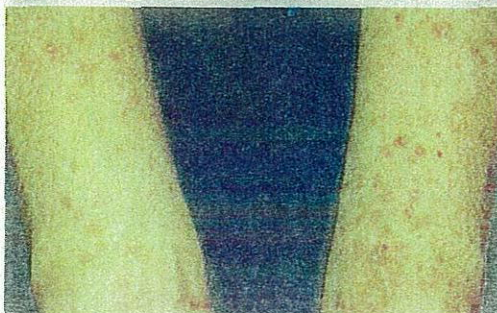
照射前



とてもかゆい



照射後



紫外線照射療法後には平たんになり、かゆみもとれる

